

追憶の 那智首



成人向け
十八歳未満の
購入・閲覧禁止

あらすじ

帝国は海からの脅威にさらされていた。深海棲艦の出現である。既存艦艇が入り込めない海域、男子では対抗できない深海棲艦の力。根本的な変化を求められた軍は数ある対抗案の中から対深海棲艦調製体、通称艦娘の導入を決定した。剣の修業に勤しむ●●は艦娘となった。自分を慕ってくれる者達の想いを振り切って。重巡洋艦那智。艦娘となった●●の秘匿名である。

登場人物



重巡洋艦那智

32歳で調製を受け、重巡洋艦那智として就役。
10年後に一度、そして20年後の現在、視察名目で昔なじみの地に帰参。



←12歳時

22歳時→



32歳時→



清太郎（幼名清太）

那智が修練した道場の先代師範の息子。父よりも那智から多く剣を学び、強く慕っている。彼女のことをお師様と呼んでいる。



兄者

清太郎の兄で那智とは言い交わした仲だった。

——随分と
遅しくなったな



せい
清太





十年ぶりの帰参が
こんな形に
なるとはな



刀を賭した試合
……か



心残りは……

無かったか？



……兄者が



これを継ぐのは
お師様を置いて
他におるまいと

あと

ふみ
文を預かって
おります





では先に
休ませ-

清太

いや……

はっ

元服して
今は清太郎
だったな

仕合は
死を合わせるとも読む



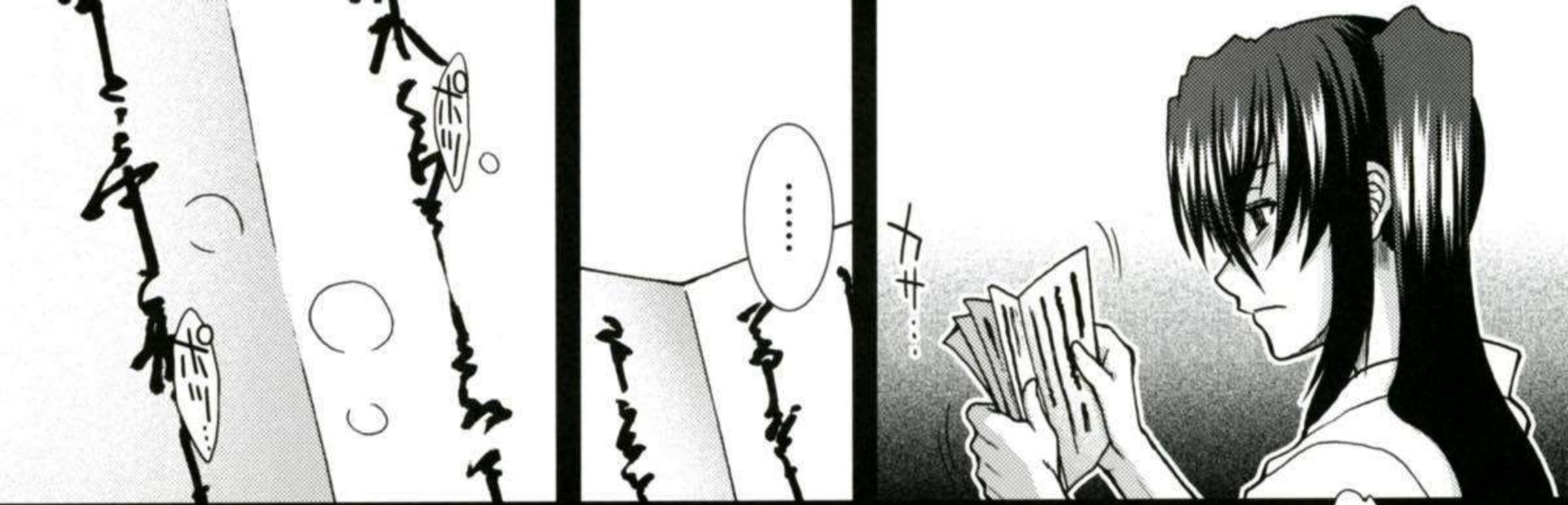
生命を賭けるに
足る物を得る

その為に
ある物だ……

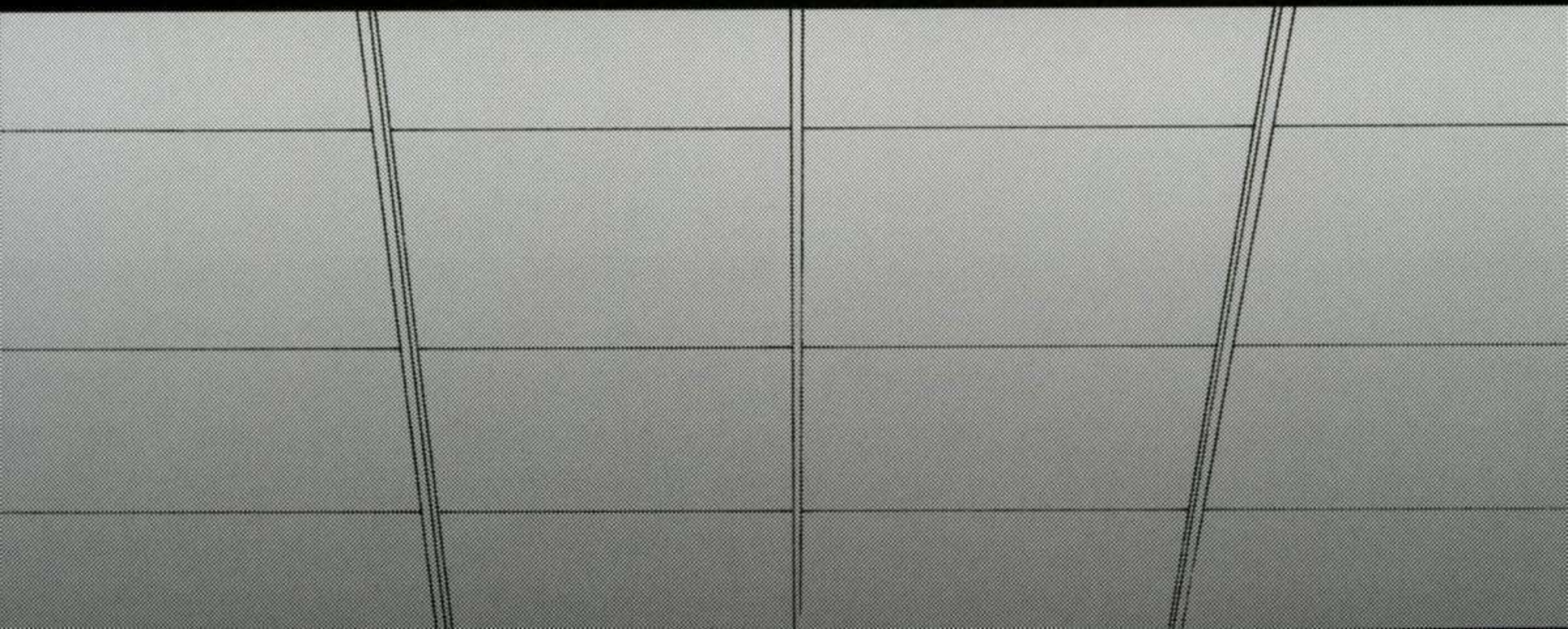
お前も
剣を続けるなら

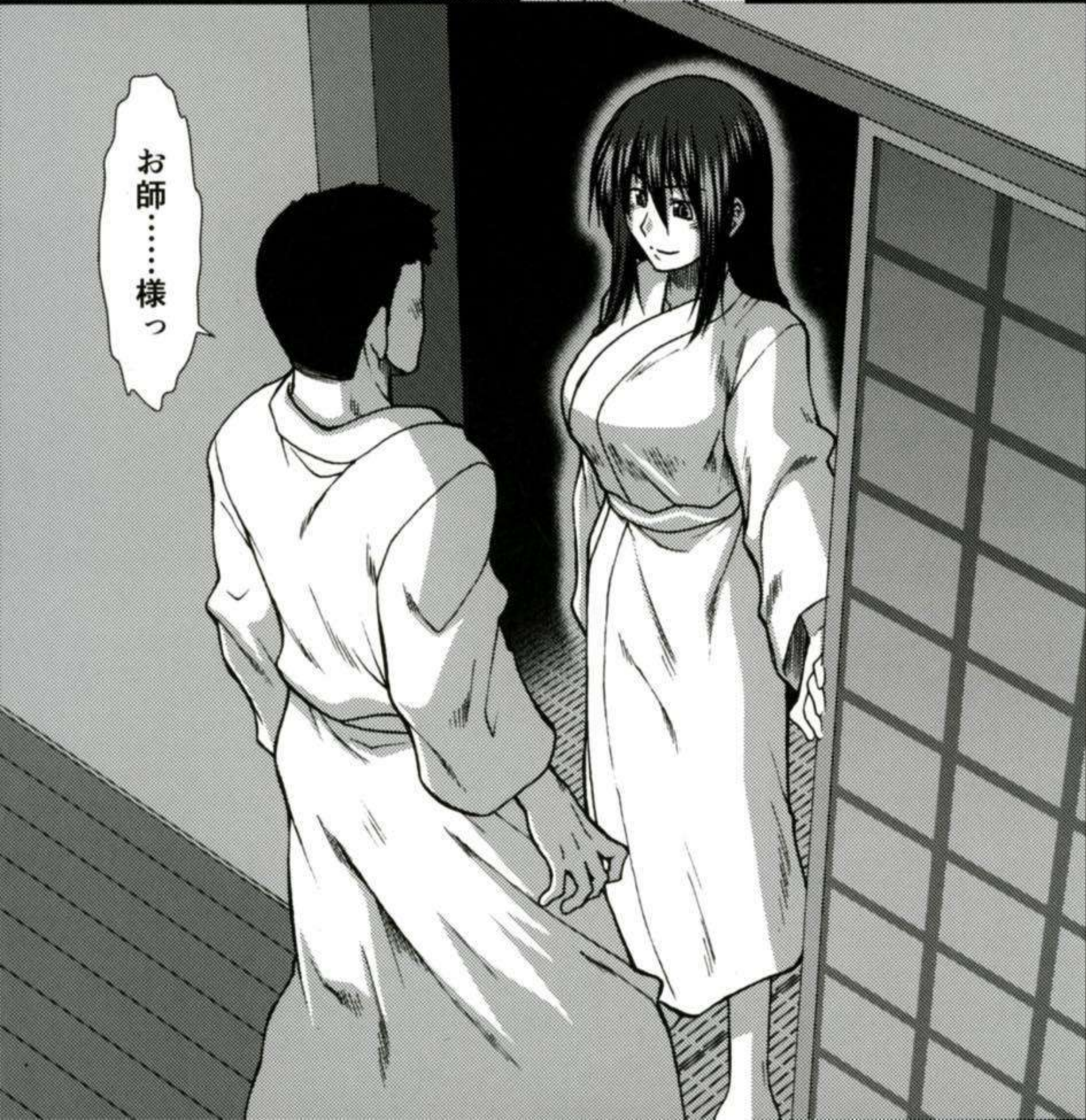
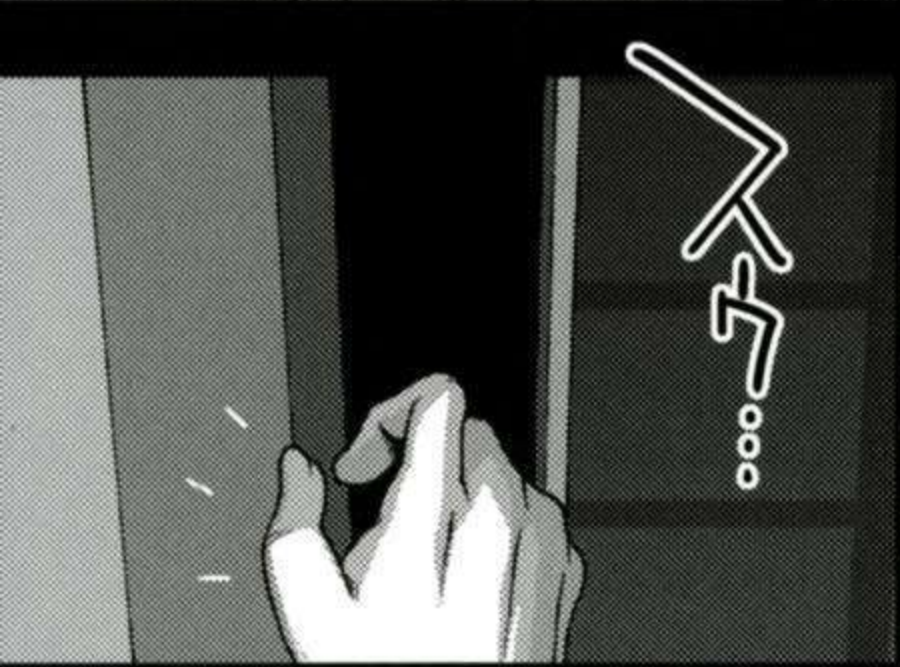
ゆめゆめ
忘れぬ事だ……





お前の心残りはそれか.....





お師……様っ



どこに行く
つもりだ

おッ
お師様のッ……!

ハ
ハハハ……!



フン!

お前も夜這いを
かけるような歳に

なったのだなあ……







忘れられたの
ですか……？

お師様は



兄者の事を……！



俺に
忘れろと
命じるなら……!

貴女も忘れて
くださいッ……!!

ト

ア...

ア

ア...

ア...

ア...



那智

……と呼ぶ



……忘れよう

名を忘れよう
今宵のみ
私はお前の師ではない

……でもない



な
那智……



那智っ

那智っ!!

……

那智っ

那智ッ!!

オオオオオオ

オオオオオオ

オオオオオオ

オオオオオオ

オオオオオオ

オオオオオオ

オオオオオオ

オオ

オオ

オオ

オオ

オオオオオオ...

オオ

オオ

オオ

オオオオ

オオ

オオ

あ.....っ

な

那智.....

さん





きつかった……

ですか

フフ……
十年ぶり
だからな……



羨ましい

お師様が

……



そうか

なら



俺はどんな女子おなこを抱いても
満たされなかった



一番好いた女子の肌を
知らぬまま
だったのですから……



巢立ちと
成せ

今日の温もりを
もって……

でしたら
お師

いや
那智も



かああ……

飢えた狼は妹だ
私ではないぞ!

こっ
こら!

十年の飢えを
満たして行って
ください

カッ
カッ
カッ

アッ
アッ
アッ



あはれ
あはれ

あはれ
あはれ
あはれ

あはれ
あはれ

あはれ
あはれ

はは

はは

はは

はは

あはれ

あはれ

あはれ

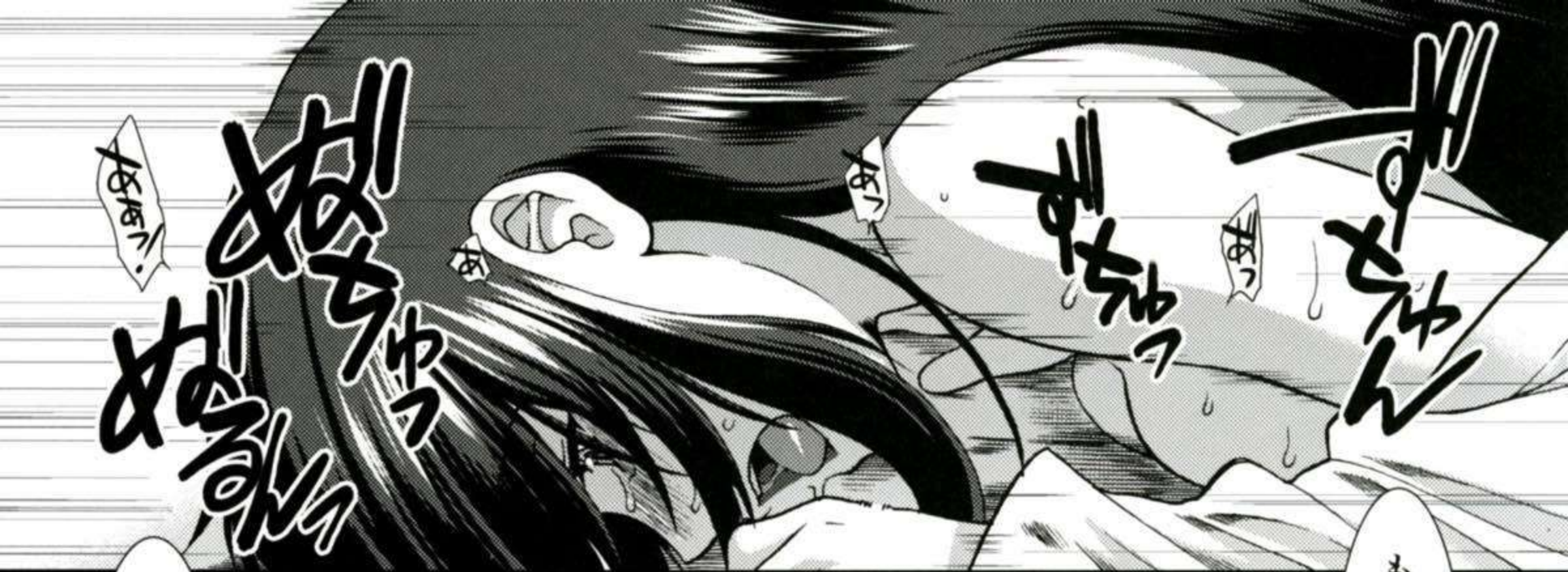
あはれ

あはれ

あはれ

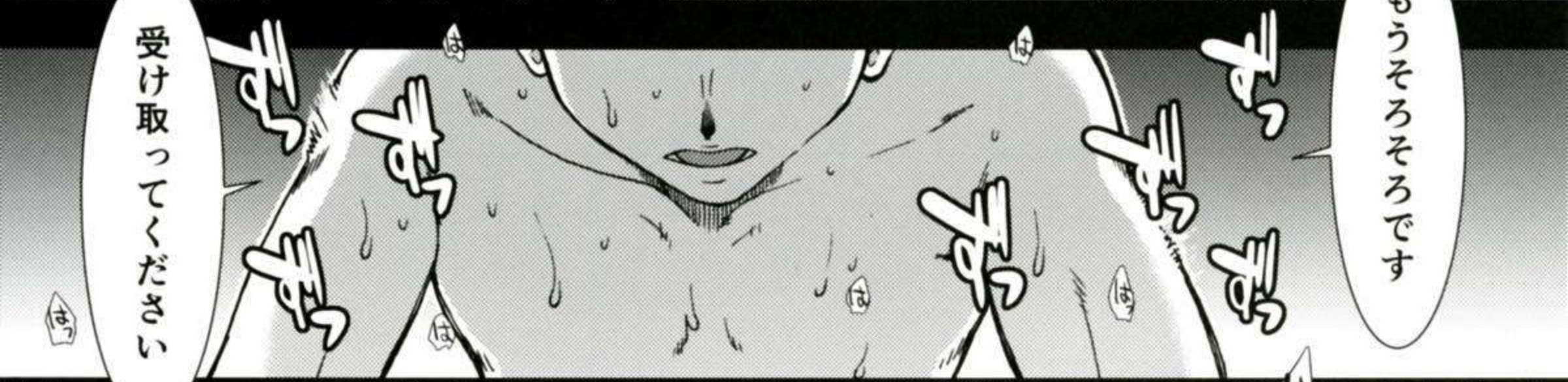
あはれ
あはれ

あはれ



もうそろそろです

ぽんぽん
ぽんぽん



受け取ってください

ぽんぽん
ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん
ぽんぽん



俺の
十年分の想い……

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん







私は
国を護る為に
生きる

お前は……

お前の
大切な
見付けろ



私以外の
だ

……分
か
つ
た
な
ら
受
け
取
れ



“金打”
を打ち
誓え……

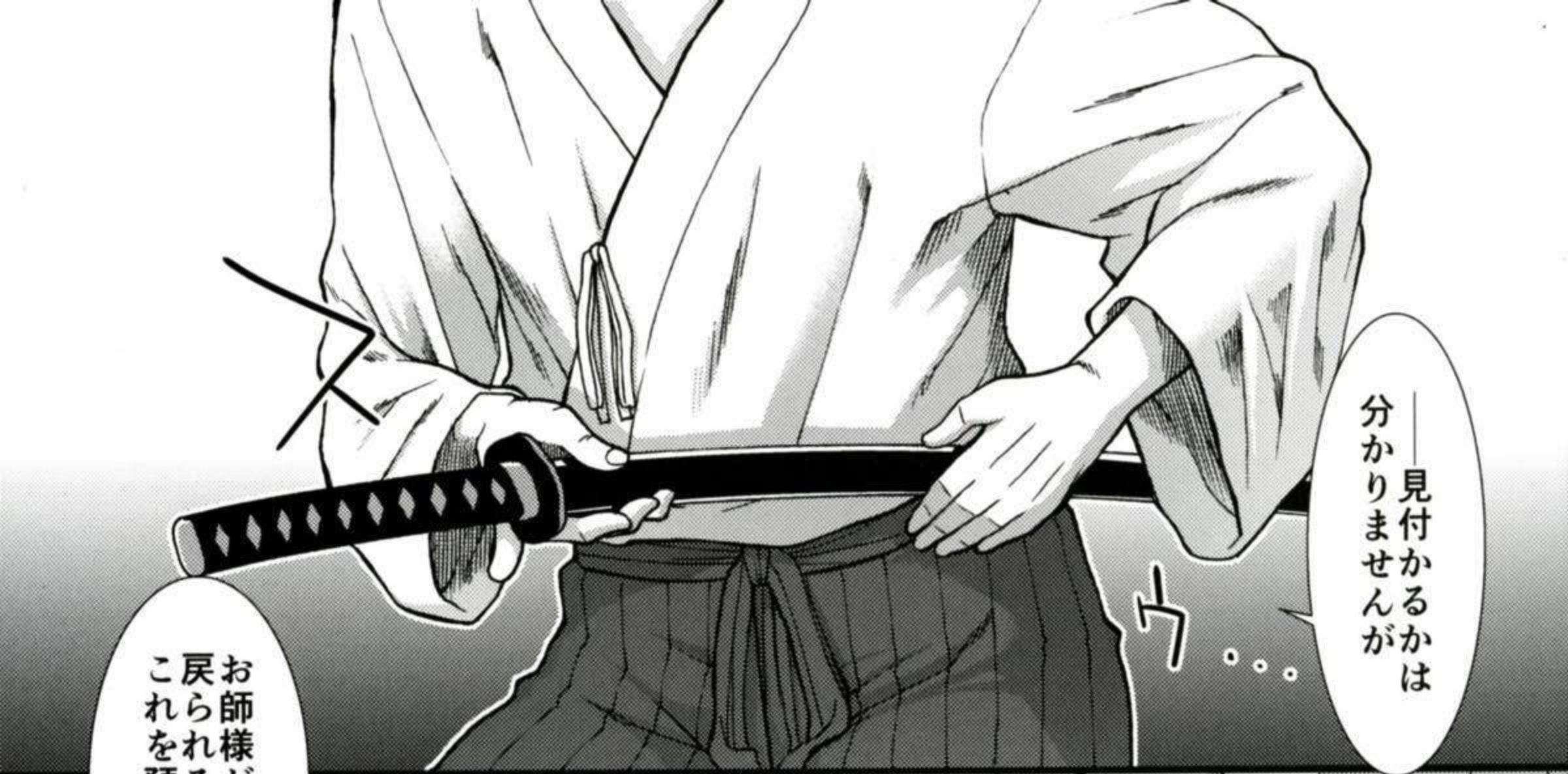
しっ
しっ

これは……

奴が
身命を
賭し
守った
刀だ

此処
を出
た私
には

重
さ
ぎ
る……



見付かるかは
分かりませんが

お師様が
戻られるまで
これを預かる事



承知いたしました



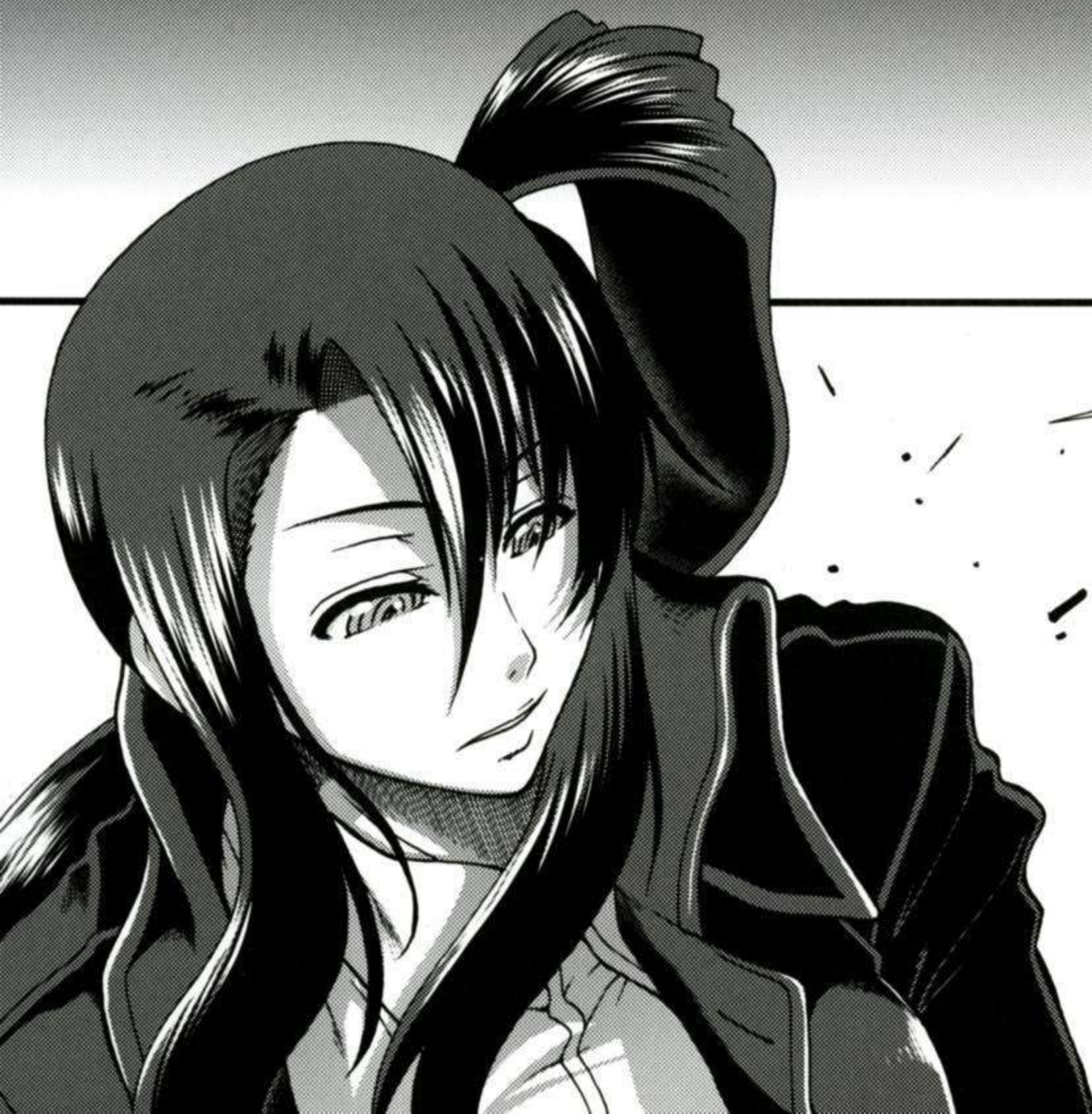
見付かるか
否か……

お前次第だ
清太



達者で……な





……見付かったのか

清太



ええ

見付かりました
お師様



その人の為

お師様……
貴女と



生命を賭した
死合を

所望いたします

お買い上げありがとうございます。2016年冬イベントどうでしたか、という書き出しではじめるつもりだったのですが……。震度6-7・連発という経験したことのない状況下でこの後書きを書いておきます。最初の地震の被害は比較的軽度だったのですが4/16 01:25のは半端なかった。国土地理院の図みると震央から直線距離で●●ないもんなあ……。揺れ始めて即部屋をでて屋外に脱出。本気で死を覚悟したのはこれが二度目です。町内みまわりやら後片付けやらでへとへとです。そんな中、とりあえずPCは生きている、あれこれファイル死んでるけど。というかよくこの滅茶滅茶な家の中、よく短時間でPCまでたどり着けたな、自分。水・電気・ガスという三大ライフラインのうち電気だけでも生きているのは幸運でした。

20ページ目までしか下処理できなくてもえたんには非常に申し訳ない、ただでさえ時間ないところにこのありさま、商業の作業もあるのにな……

とりあえずこのあともっとでかいのがこないことを祈りつつ後片付けにもどるとします。GoW4や他の積みゲーやるまで死ぬわけにはいかんのだ……(ふゆづき)

つーかまで、自分汗 近況以外何も書いてないじゃないか汗 追記追記。

“障子の向こう側”を継ぐかたちでの流れになってますが、この本の続きを描く場合次はメインが変わります。この世界線では初めて妙高型以外になります。ただそのまえに羽黒か足柄さんでなんかだしたいなあ。夏コミはどっちかでだしたい。この本の続きがでるとしたら多分冬コミ以降です。でなかった場合は察してください……

今回もチャンバラできませんでした。ちょっとだけ西部劇の影響がでてると。実写ドラマは時代劇と犯罪物が中心だったんですが最近西部劇もちよくちよく見てます。向かい合うガンマンの決闘シーンかっこいいよね……。twitterで障子の向こう側の感想もらったときに話の流れでRDRがでてきて、そういやこういうのいいなと思っていきなりラストシーンだけでもえたんにみせて描いてもらった。……結果、これはエロ表紙はちょっと無理だなと。18禁むけで一般ものみみたいな表紙は無謀とはわかってるけど……右側の表紙だせるのかなー(--;

ゴーストタウンの決闘、CATVで放映してくれないものか……。dvdはちょっと自分には高い……。パッケージかっこいいんだけどなあ……

それではまた次の機会に。

誌名 追憶的那智
発行日 2016年5月1日
著者 有賀冬 (<https://twitter.com/TouArigaMoemie>)
印刷 サンライズパブリケーション (<http://www.sunrise.co.jp/>)
<http://stoic-r.sakura.ne.jp/>
<http://www.pixiv.net/member.php?id=4624739>
stoic-romance@jcom.home.ne.jp

18歳未満閲覧禁止

当サークルの許可のない転載・複製・電子データ化及び販売・データ共有は著作権の侵害です。

今宵のみ
私はお前の師
ではない
でもない

……
那智と呼べ

Presented by **Stoic Romance**
<http://stoic-r.sakura.ne.jp/>

じれに
ろと
るなら……!

あ……